

文教厚生委員会会議録

平成25年6月21日（金）

午後1時30分 開 会

○澤田勝委員長

ただいまより、文教厚生委員会を開会いたします。協議題1、閉会中の調査事項についてを議題とします。先日、委員間討議といたしますか、委員の皆さまにお集まりいただきまして、閉会中の調査事項についてご協議いただきました。概ね、幼保小中一貫教育についてというテーマに絞り込む段階に来ておりまして、その中でも少し幅が広いということ、例えばキャリア教育についてとか、あるいは英語教育ですとか、防災教育、脱ゆとり教育、土曜日授業の再開の検討というような、課題と言いますか、そのようなことも出されております。そういう中で、今日、教育長先生にお越しいただきまして、今取り組んでいただいております幼保小中一貫教育について、少しお話をいただきまして、後ほどテーマの設定をしたいと思っておりますので、はじめに教育長先生よろしく申し上げます。

○加来正晴教育長

半田市のこれからの子どもを育てていくにあたって、キャリア教育というのを、ここに力点を置いて進めていきたいと。平成24年度からスタートして1年ですけど、徐々に成果が見えつつあるということで、これからこれは重要だということに信じて進めていきたいと思っています。ただこれから充実させていくためには、どうしても地域の教育力を学校に導入していくということが、かかせないということで、1つの例として選択肢の1つとして、提案させていただきますので、特にこれを是非というほどのことじゃありませんので、他にあればけっこうです。調査研究テーマの決定理由については、ここに書いてある通りでして、とにかく幼稚園、保育園、子ども園、そして小学校。

【発言する者あり】

○澤田勝委員長

しばらく休憩します。

午後1時33分 休 憩

午後1時34分 再 開

○澤田勝委員長

委員会を再開します。

○加来正晴教育長

調査研究テーマの設定理由というところですが、平成24年度から動いている「幼保小中一貫教育 HANDA プラン」。これは幼稚園、保育園、子ども園、そして小学校、中学校の12年間見通して共通の目標を持って、特に中学校区で連絡会を持って、進めていきましよう。学習の切り詰まっていくのも、中学校に入って、いきなりこれやりなさいって言われても出来ないもんですから、小さいうちから順番に共通理解を図ってやっていくということでありまして、1年やってみたところで、不登校になるのは小学校に上がった頃、中学校に上がった頃がいつも多いんですけど、1年やって、連絡を密にしたら小1、それから中1の不登校ががくっと減りました。これがたまたまかもしれないんですけど、こういった取り組みの成果だと信じてやっていきたいなと思っています。2番の調査研究事項のところ、地域の教育力、今いろんな支援をしていただいております。PTA はじめ敬老会の方、地

地域のいろんな歴史や、文化、そういったものを研究してみえたりしている方に、学校に来ていただいたり、地域を案内していただいたり、いろんなことをやっています、そういったいわゆるゲストティーチャーのようなものを幅広く募集して組織化していく。学校運営協議会というの、実験的にということで、半田小学校と宮池小学校と亀崎中学校、この3校で2年間取り組んでいます。本年度にこれを検証しまして、いい点、悪い点を洗い出して、よければ他校にも是非進めていけるといいかなと思っています。すでに運営協議会という形じゃないですけど、例えば乙川東小学校ではふれあい協議会と言って、南砺市との交流でいろんな会を作っていますし、横川小学校で言えば、4区の方たちが小学校を中心にして、一緒に夏祭りをやりましょうとか、そのようなことはありますので、新しい組織を作るといことじゃなしに、今ある既成の組織を組織化していつでも学校のニーズに応じてサポートしていただける、こういう人がいるうちはいいけど、こういう人がいなくなったらできないよとか、往々にしてそういうことがありますけど、組織化することによって、そこら辺が系統的に、組織的に対応できるから、学校運営協議会のももこれから生育していけたらいいかなと。学校の学習支援だとか、登下校の見守りの支援だとか、環境支援だとか、防災関係とか、ふるさと学習と書きましたけど、例えば地域の歴史や文化を学ぶとか、こんなような取組みを進めるべきだなと言っていただけると力強いなと思います。どんなことが期待されるかということではありますが、最後の3番ですけど、1つ目には、地域、学校、家庭はきちっと子どもの学び、育ちに責任を持って地域の子どもは地域で育てようという意思が育つんではないかと。それから2つ目には、学校はいろんなことが入ってきて、多忙化とか、子どもと触れあう時間が足りないとか、要するに人を増やすということがなかなか予算のこともあって簡単に増やせませんので、こうやって地域の人の力をお借りすることによって、人的支援の枠が広がるんではないか。3つ目は、大人自身が育っていく、学べる、学びの場になるんじゃないかというようなことが期待できるんじゃないか。そんなことを思っています。いずれにしても、学校が地域のシンボルというような、学校を核にして地域の人々が繋がっていけるようなとか、そういうふうだと思いますが、そんなふうになっていくといいのかなという、将来的にですね、思っています。

○澤田勝委員長

ありがとうございます。資料の内容でいきますと地域コミュニティの拠点としての学校の存在に関する調査研究ということです。学校の運営には地域力もということで、特に地域コミュニティを拠点にしたらというようなご提示だと思います。前回委員間討議でお話した中に、この地域という言葉はありませんでしたが、これも含めて、テーマの決定、サブテーマについても協議したいと思います。しばらく休憩します。

午後1時36分 休憩
午後3時27分 再開

○澤田勝委員長

委員会を再開します。当局の皆様においては、長時間になり大変申し訳ありません。今の委員間討議ということで、深い協議をさせていただきまして、今年度の閉会中の調査事項につきましては、「幼保小中一貫教育について」というテーマの中で、サブテーマとしましては、「地域力を活かした学校教育について」というサブテーマと決めました。各委員さ

んが、それぞれ課題として捉えている英語教育ですとか、防災教育、さまざまな課題がある中で、こういった地域力を活かして学校教育に取り組んで、推進していただきたいという提言が、具体的な提言ができればという思いの中で、このテーマに絞り込みましたので、よろしくお願いします。これにご異議ございませんでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

ありがとうございます。それでは、次に協議題2、行政視察の日程と行き先についてありますが、まず市内視察の方ですが、以前に少し情報提供をさせていただいたかと思いますが、市内視察といいますか、近隣市町も含めた視察でして、常滑市の SAKAI 保育園、板山幼稚園、ふたば園、つくし学園の4箇所を今のところ行程として組まさせていただきます。何か加える視察先があればということで、申し上げていたと思いますが、何かございましたら、申し上げていただきたいと思います。時間に関しては、事務局を通じて相手先と調整しているところですので、具体的に決まりましたらご提案したいと思いますが、このように正副委員長で進めたいと思いますが、これにご異議ございませんでしょうか。

○山本博信委員

いつも昼近くになって始まって、昼過ぎの早い時間で終わってしまうので、十分時間を使っていた市内視察にさせていただきたいとお願いします。

○澤田勝委員長

ありがとうございます。出来る限り、今回施設を見るという場所もありますが、出来る限り出先に迷惑のかからない範囲で、お時間を作っていただきまして、現場を出来るだけ見させていただき、業務に差し支えの無い範囲で意見交換と言いますか、膝を合わせての意見交換ではないかもしれませんが、できるだけ現場で時間を取っていただいて、現場を見せていただくなかで、意見を交わせればなと思っていますので、よろしくお願いします。行程が3時か4時かわかりませんが、こちらへ戻ってから意見集約をしたいと考えていますので、よろしくお願いします。日程に関しては、7月31日で決定したいと思います。水曜日です。日程について、ご異議ございませんか。

○山本半治委員

視察の意見なんですけど、個々でA4で意見を提出して、まとめるということをやってきたんですが、その方が後でやりやすいから、その場で意見交換するよりも個々で提出してもらった方が、まとめやすいんじゃないかと思うんですけど、どうでしょうか。

○澤田勝委員長

今山本半治委員からご提案をいただきましたけど、文書で出すということにさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

○山本半治委員

視察の感想と、意見という形になると思います。

○澤田勝委員長

できれば感想だけではなく、その場でご提議できることがあれば、記載していただいて提出していただきたいと思いますので、提出期限は後ほどお知らせいたします。次に県外視察の視察先等日程についてでありますけど、委員長連絡会議の中でも視察については、視察ありきということではなく、先進地がありましたら行けばいいと。行くありきというこ

とではないということもありますので、視察先に関しましては、各委員さんの方々から先進地を1箇所は情報としてご提案いただきたいと思っています。

【発言する者あり】

しばらく休憩します。

午後3時34分 休憩

午後3時35分 再開

○澤田勝委員長

再開します。視察先の情報提供という意味で、7月15日までに事務局宛にメールまたはFAXで情報提供していただきたいと思います。視察の候補日ですが、2泊3日ありきではありませんが、2泊3日の予定を直前に決めようと思うと大変なことです。一応予定を決めたいと思います。しばらく休憩します。

午後3時36分 休憩

午後3時40分 再開

○澤田勝委員長

委員会を再開します。県外視察の日程につきましては、10月23日水曜日から25日金曜日とさせていただきます。視察前の勉強会としては、10月16日水曜日の10時から、視察後の意見集約のついては、10月30日水曜日の10時からとさせていただきます。県外視察についても、各委員さんには情報提供という意味で、最低1箇所、1情報を7月15日までによろしくお願ひしたいと思います。その後皆様方から頂いた情報の中から正副委員長で決定したいと思いますが、これについてご一任していただけますでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

ありがとうございます。協議題3、その他を行います。まず、その他の1つ目としては、今年もおでかけ委員会を検討している最中です。おでかけ委員会も正副委員長の一任も含めてですけど、各委員さんの方からも、こういった団体、こういった方々とおでかけ委員会をしたらどうだというようなご提案がございましたら、これも7月15日までに情報提供いただければなと思います。よろしいでしょうか。これにつきましては、無ければ無しでけっこうですので、ご意見がありましたらよろしくお願ひしたいと思います。

【発言する者あり】

しばらく休憩します。

午後3時45分 休憩

午後3時46分 再開

○澤田勝委員長

委員会を再開します。その他の2つ目ですが、決算審査が9月議会に行われますが、それにつきましては資料請求を7月には意見をまとめて、基本的には昨年度いただいた資料については要望しようと考えておりますが、それ以外に何かございましたら、事前に示していただきたいと思っています。この資料請求ですが、委員長連絡会議の中で、お話が出たんですが、当局の方に現在ある、作ってある資料の請求については特に問題ないのですが、作ってくれという資料に関しては、極力ご負担をかけないような方法、それがどうしても欲しいんだということであれば、それは委員長に申し入れていただいて、当局と相談させていただきますので、基本的には、既存する資料の提示を求めるといっていきたく

思いますので、よろしくお願ひします。これにつきまして、何かご質問ありませんか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

ありがとうございます。協議題は以上ですが、何かありましたらお願いします。

【発言する者なし】

ないようですので、長時間にわたり、ありがとうございました。これをもちまして文教厚生委員会を閉会します。

午後3時48分 閉 会